



## 新潟県内の建設企業 初認定！ 女性活躍の最上位「プラチナえるぼし」認定！

小柳建設株式会社（新潟県三条市 代表取締役 CEO 小柳卓蔵）は、2023年9月21日（木）付けで厚生労働省より女性活躍推進企業の最上位認定である「プラチナえるぼし」を取得いたしました。新潟県内の建設産業では初、新潟県内の全産業においても2例目の認定となります。今後も、誰もが生き生きと働き続けられる職場環境の構築を進めてまいります。

### ■「プラチナえるぼし」認定とは！

えるぼし認定企業のうち、一般事業主行動計画の目標達成や女性の活躍推進に関する取組の実施状況が特に優良である企業を厚生労働省が認定するものです。「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の5項目すべてについて、えるぼしで定められている基準より高い水準を満たす必要があります。新潟県内の「プラチナえるぼし」認定は、建設産業では初、全産業で見ても2例目となります。



### ■特に評価をいただいたポイント

#### ◎継続就業

直近の事業年度（2022年6月～2023年5月）における男女別の平均勤続年数に大きな差が見られないこと（正社員 女性9.8年、男性11.3年）

#### ◎労働時間等の働き方

直近の事業年度（2022年6月～2023年5月）における労働者の各月の法定時間外・休日労働の合計時間が全ての雇用管理区分において45時間未満（平均0.6～2.6時間）であること

#### ◎管理職比率

直近の事業年度（2022年6月～2023年5月）における管理職（課長職以上）に占める女性労働者の割合が16.7%と、産業平均3.5%を大きく上回ったこと

## ■具体的取り組み

【男性社会のイメージが根強く残る建設業界で女性が活躍！】

建設産業は従来から『3K（きつい・汚い・危険）』の印象が未だ根強くあります。

当社は兼ねてより建設現場に従事しない社員が「衛生パトロール」として建設現場の安全・衛生環境を点検する取組を継続してまいりました。あえて建設現場の経験がない社員が点検をすることで、普段見過ごしがちな危険な箇所や衛生的でない箇所を発見することができ、建設現場の衛生環境向上につながります。



さらには、昨年より「生理研修」も実施。ハード面（職場の整備など）の充実だけでなく、ソフト面の充実も図ることで、“健康経営”を推進するとの思いで実施いたしました。

これらの取り組みを実施してきた結果、性別関係なく働ける環境の向上につながり、これまで事務職だった女性も現場技術者としてのキャリアチェンジが実現しました。

## 【当社のこれまでの取り組み、表彰 沿革】

2010年 8月 : ハッピーパートナー企業認定（新潟県男女共同参画推進企業）

2010年 10月 : 新潟労働局局長表彰 均等・両立推進企業表彰 均等推進企業部門

2020年 8月 : 「くるみん」認定

2020年 10月 : 「地域未来絵牽引企業」認定

2022年 3月 : 「えるぼし」3つ星認定

2022年 10月 : 「プラチナくるみん」認定

2022年 11月 : 「ユースエール」認定

2022年 11月 : 「ホワイト企業認定」

2023年 3月 : 「健康経営優良法人 ブライト500」認定

## 《取材依頼・お問い合わせ》

広報担当：堂谷 紗希（どうたに さき）

Mail : saki-doutani@n-oyanagi.com Mobile : 070-7465-6642 FAX : 0256-52-0778